

2003年10月16日

各 位

大阪府中央区道修町3丁目4番7号

藤沢薬品工業株式会社

代表取締役社長 青木 初夫

コード番号 4511

大阪・東京・名古屋（各第一部）

決算期 3月

問合わせ先 広報室長 柴 英 夫

Tel (06) 6206-7857

東京都中央区日本橋本町2丁目3番11号

山之内製薬株式会社

代表取締役社長 竹中 登一

コード番号 4503

東京・大阪・名古屋（各第一部）、札幌

決算期 3月

問合わせ先 取締役経営推進部長 高橋 重一

Tel (03) 3244-3394

**藤沢薬品と山之内製薬、
両社の一般用医薬品事業を統合し、
共同出資会社を新設することで基本合意**

藤沢薬品工業株式会社（本社：大阪、社長：青木初夫、以下「藤沢薬品」）と山之内製薬株式会社（本社：東京、社長：竹中登一、以下「山之内製薬」）は、本日開催された両社の取締役会において、2004年10月1日付けで両社の一般用医薬品事業を統合し、共同出資会社を新設することについて基本合意しましたので、お知らせいたします。

両社は、医療用医薬品事業をグローバルに展開する一方、国内において一般用医薬品事業を展開しております。藤沢薬品は「プレコール」、「エージーアイズ/エージーノーズ」、「オイラックス」など、山之内製薬は「ガスター10」、「カコナール」、「マキロン」などの主力ブランドを有し、消費者の方々から高いご評価とご愛用をいただいております。このたびの基本合意は、一般用医薬品市場における競争力をさらに強化し、将来への成長基盤を固めたい両社の考えが一致したものであり、製品や販売網、ノウハウの統合によって売上規模の拡大を図るとともに、効率的な事業運営による収益性の向上を目指してまいります。また、この共同出資会社は、両社からのスイッチ OTC 候補についての第一選択権を保有します。

両社の一般用医薬品事業は、主力製品間の重複がほとんどないことに加え、規模がほぼ同等であるなどの点で、事業統合の組み合わせとして最適なものと考えております。今後、セルフメディケーションの進展や、規制緩和によるビジネス機会の拡大が見込まれる中、共同出資会社はこれらの強みを活かすことにより、消費者からの一層の信頼の獲得と、一般用医薬品市場での更なるプレゼンスの拡大を図っていきたいと考えております。

今回の基本合意の主な内容は、以下の通りです。

1. 藤沢薬品並びに山之内製薬は、両社の一般用医薬品事業（医薬部外品、化粧品、食品を含む）を本体より分離し、共同新設分割により共同出資会社を設立する。
2. 共同出資会社は、2004年10月1日に設立する。
3. 共同出資会社への両社の出資比率は、50：50の対等出資とする。
4. 共同出資会社の代表取締役社長には、大江 方二（現藤沢薬品執行役員 薬専事業部長）、代表取締役副社長には吉長 孝二（現山之内製薬取締役 ヘルスケア事業担当）が就任する。
5. 共同出資会社の従業員は約200名とし、基本的に両社より概ね同数が転籍する。
6. 共同出資会社は、藤沢薬品並びに山之内製薬が自社の医療用医薬品の一般用医薬品への転用を企図する場合に、国内における開発・販売を優先的に検討する権利を持つ。

両社は、今後共同出資会社の事業運営に関する協議を進め、2004年5月を目処に最終合意書を締結することを予定しております。

なお、共同出資会社、藤沢薬品並びに山之内製薬の一般用医薬品事業、及び両社の概要は以下の通りです。

記

1. 共同出資会社の概要（予定）

社 名： 未定

設立予定日： 2004年10月1日

本社所在地： 東京都

資 本 金： 未定

出 資 比 率： 藤沢薬品 50%、山之内製薬 50%

代 表 者： 代表取締役社長 大江 方二（現藤沢薬品執行役員 薬専事業部長）

代表取締役副社長 吉長 孝二（現山之内製薬取締役 ヘルスケア事業担当）

従 業 員 数： 約200名

売 上 高： 初年度、年間売上換算で240億円程度（一般用医薬品業界で第8位程度の規模の見込み）

事 業 概 要： 一般用医薬品、医薬部外品、化粧品、食品等の研究開発及び販売（生産は外部委託）

主要製品： 胃薬「ガスター10」、総合感冒薬「プレコール」・「カロナール」、
抗アレルギー剤「エージーアイズ/エージーノーズ」、外傷救急薬「マキロン」、
皮膚疾患治療薬「オイラックス」、水虫薬「ピロエース」、ビタミン剤「ノイビタゴールド」、
ナチュラルスキンソープ「ミノン」、コンドーム「サンシー」

2. 両社の一般用医薬品事業の概要

藤沢薬品 一般用医薬品事業

事業部名： 薬専事業部
代表者： 大江 方二（執行役員 薬専事業部長）
従業員数： 約150名（藤沢薬品単体）
売上高： 12,122百万円（2003年3月期単体実績）
取扱製品： 一般用医薬品、医薬部外品
主要製品： 総合感冒薬「プレコール」、抗アレルギー剤「エージーアイズ/エージーノーズ」
皮膚疾患治療薬「オイラックス」、水虫薬「ピロエース」、ビタミン剤「ノイビタゴールド」

山之内製薬 一般用医薬品事業

事業部名： ヘルスケア事業本部
代表者： 吉長 孝二（取締役 ヘルスケア事業担当）
従業員数： 約160名（山之内製薬単体）
売上高： 11,910百万円（2003年3月期単体実績）
取扱製品： 一般用医薬品、医薬部外品、化粧品、食品
主要製品： 胃薬「ガスター10」、総合感冒薬「カロナール」、外傷救急薬「マキロン」、
ナチュラルスキンソープ「ミノン」、コンドーム「サンシー」

3. 両社の概要

藤沢薬品工業株式会社

設立年月日： 1930年12月
本社所在地： 大阪府中央区道修町3丁目4番7号
代表者： 代表取締役社長 青木 初夫
売上高： 382,079百万円（2003年3月期連結）
従業員数： 8,330名（2003年3月末、連結）
事業内容： 医薬品、医薬部外品、医療関連製品、産業向け製品の製造・販売、および輸出入、並びに在宅医療事業など

山之内製薬株式会社

設立年月： 1923年4月

本社所在地： 東京都中央区日本橋本町2丁目3番11号

代表者： 代表取締役社長 竹中 登一

売上高： 506,602 百万円 (2003年3月期連結)

従業員数： 9,278 人 (2003年3月末、連結)

事業内容： 医薬品、医薬部外品、食品、医療用機械器具の製造・販売、および輸出入など

本件に関するお問合せ先
藤沢薬品工業株式会社 〒541-8514 大阪市中央区道修町3丁目4番7号 大阪本社 広報室 電話 06-6206-7857 FAX 06-6206-5016
山之内製薬株式会社 〒103-8411 東京都中央区日本橋本町2丁目3番11号 広報部 電話 03-3244-3201 FAX 03-5201-7473